

## 一般質問

■七尾港の整備について

## 七尾港の設備強化を！

**森議員** 重要港湾である七尾港の整備について、大田の3号岸壁は水深13m岸壁となっており、他のところは未だに11mのままである。七尾港を利用する船会社は物流の効率化を進めることは至上命題であって、船舶を大型化している。七尾港に入港する船舶は石炭船も含めて多くなっているが、外材はだんだん減ってきている。金沢港は今、設備強化を目指しており、七尾港においても国、県に対し強化をお願いしていただきたいが、市長の見解はどうか。

**不嶋市長** 七尾港の施設整備だが、国において大田地区の国際物流ターミナルの整備が進んでおり、県においても矢田新地区で緑地の整備が今始まっているところである。毎年毎年、国や県に対して経済界の方々とともに七尾港整備促進に係る提言要望活動を展開している。しっかりと港湾機能の強化に向けて早期完成を働きかけていきたい。利活用面では、原木のトリアル輸送や経済界、県、市が一体となった木材等の高等セールスにも取り組んでいるが、事業化の見通しが立たない状況である。今後は引き続き、七尾港の利活用については、経済界を中心になって、しっかりと進めていただきたいと思いますし、官民一体で七尾港の売り込みには力を入れていきたい。

【その他の質問項目】  
■原子力災害避難経路



森 憲一 議員  
(未来)



七尾港

## 一般質問

■農業振興について

## 新規就農者の支援体制の充実を！

**久保議員** 市では、担い手育成として給付金支給による新規就農者、青年就農の促進や法人組織の設立支援、また大型圃場整備による農作業の省力化の推進や機械設備の購入支援も行っているが、それぞれの費用対効果はどうか。そして、農業青年グループが増え農業所得を上げるためにブランド化に力を入れているが、数字が思うようにならない。当初予算でも新規就農者に対する支援があるが、5年間で経営が安定すると思うのか。しっかりと確立すべきではないか。

**不嶋市長** 大型圃場整備や大型農業機械の導入支援については、国や県において整備効果などしっかりと費用対効果を見極めたうえで事業採択することになっている。これらの事業を推進していくことで農業生産物の増産、営農コストの削減などに繋がっていくと思うので、今後も持続可能な農業経営が図られるように、優良農地をしっかりと守っていききたい。また、新規就農者のサポートとして、就農後の5年間で資金確保や農地確保など各分野の専門家による支援体制を整えているが、新規就農で定着するには長いスパンが必要。5年にかかわらず引き続き研修や意見交換、関係各位と連携して就農者の相談に応じて経営の安定、定着に努めていく。

【その他の質問項目】  
■イノシシ被害



久保 吉彦 議員  
(灘会)



市内の圃場整備

## 一般質問

■子ども医療費について

## 子ども医療費の窓口無料化を！

**議員議員** 新年度から子どもの医療費無料化の対象が高校卒業まで拡充され、これまでであった自己負担も廃止となり、子どもを抱える保護者には嬉しい制度の拡充である。しかし、無料化といっても全国、県内をみても七尾市とは大きく違うが、その違いは何か。また、県内で無料化をしていない自治体はどうか。そして、これまで窓口無料化にしないのは、子育て世帯が必要以上に受診することで医療費が高騰することを理由に挙げている。夜間でも安心して子育て出来る制度が窓口無料化である。窓口無料化に踏み出す決断はあるのか。

**津田健康福祉部長** 子ども医療費について、制度内容の違いは助成金の給付方法である。七尾市は、償還払い方式で、この方式で助成を行っているのは、七尾市と志賀町である。新年度から対象年齢を18歳まで拡大し、自己負担を廃止することで、子ども医療費の無料化は完了し、保護者の経済的な負担はなくなると考える。保護者には医療機関等といった自己負担をしていただくことで、子どもの健康について改めて気を配っていただく機会となるため、今のところ窓口無料化は考えていない。

【その他の質問項目】  
■七尾線 ■能登病院における労働環境  
■障害者通所での食事 ■高齢者支援対策  
■国民健康保険制度



儀貝 和典 議員  
(無党派)

